

EU Indicators

欧州経済指標コメント：12月ドイツ鉱工業生産

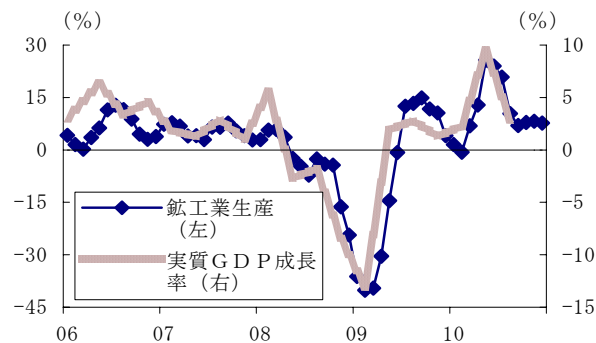
発表日：2011年2月9日(木)

～歴史的寒波による建設業活動の停滞が影響～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

- ・ 12月のドイツの鉱工業生産は前月比▲1.5%と2ヶ月連続の減産。歴史的な寒波と降雪による影響で建設業が同▲24.1%と大幅に落ち込んだことが影響した。先月発表されたIfo業況指数では、出遅れ感のあった建設業の業況判断がプラス圏に復帰するなど、建設業活動にも回復の動きが広がっている。
- ・ 建設業を除く製造業・鉱業・エネルギー部門はフラット圏にとどまり、足許で一段と水準を切り上げている企業業況感と比べて出遅れ感が目立つ。建設業以外の生産活動も天候不順の影響でやや下振れしたとみるのが妥当なところ。過去の経験則では、天候要因による建設業活動の下振れは、翌月もしくは翌々月あたりに反動増として現れる。1-3月期の生産活動を上押しする要因となろう。
- ・ なお、7日発表のドイツの12月の製造業受注も同▲3.4%と3ヶ月振りに減少した。同統計は月毎の振れが大きく、前2ヶ月が累計+7.1%ポイント増加した後だけに反動減の範疇と言える。今回の一連の計数下振れも、製造業活動の増勢が続いているとの判断に何ら影響を与えるものではない。
- ・ 15日発表予定の10-12月期のGDP速報では、ドイツが前期比+0.5%程度と前期(同+0.7%)からやや減速を見込む一方、ユーロ圏が同+0.4%程度と前期(同+0.3%)からやや加速すると予想する。

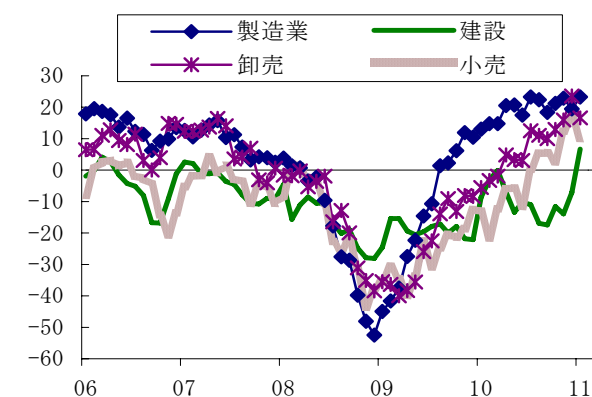
■ドイツ鉱工業生産と実質GDP成長率



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。
実質GDP成長率は前期比年率。

出所：ドイツ経済技術省、ドイツ連邦統計局

■ドイツ：Ifo業種別の先行き判断



出所：Ifo

■ドイツの鉱工業生産（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2010				2010							
	1Q	2Q	3Q	4Q	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
鉱工業生産	1.7	5.5	1.7	1.9	2.9	-0.5	0.4	1.3	-0.7	2.8	-0.6	-1.5
製造業・鉱業	2.2	5.8	2.2	2.5	3.2	-0.1	0.3	1.6	-0.6	2.7	-0.5	-0.1
中間財	3.0	7.0	1.6	0.2	2.6	-0.4	0.6	1.3	-1.3	1.9	-0.4	-3.1
資本財	2.2	6.7	2.8	6.1	4.5	-0.2	-0.1	2.3	-0.1	4.6	-0.5	3.3
消費財	0.8	0.8	1.7	-0.5	1.8	0.0	0.7	0.6	-0.1	0.3	-0.8	-1.3
耐久財	3.2	3.5	1.9	-1.4	5.0	1.5	-0.6	2.0	-4.4	2.9	-2.6	-0.4
非耐久財	0.4	0.3	1.6	-0.4	1.2	-0.3	0.9	0.4	0.7	-0.2	-0.4	-1.5
エネルギー	3.0	-1.6	-1.9	1.7	3.7	-4.5	1.5	-0.9	-2.8	4.2	-0.5	0.3
建設	-8.5	15.8	-0.4	-6.3	-1.8	-0.8	0.8	0.1	-0.4	3.1	-1.5	-24.1

出所：ドイツ経済技術省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。